

山岳遭難発生状況等

～ 令和6年中 ～



三重県警察本部

目次

第1 山岳遭難の発生状況

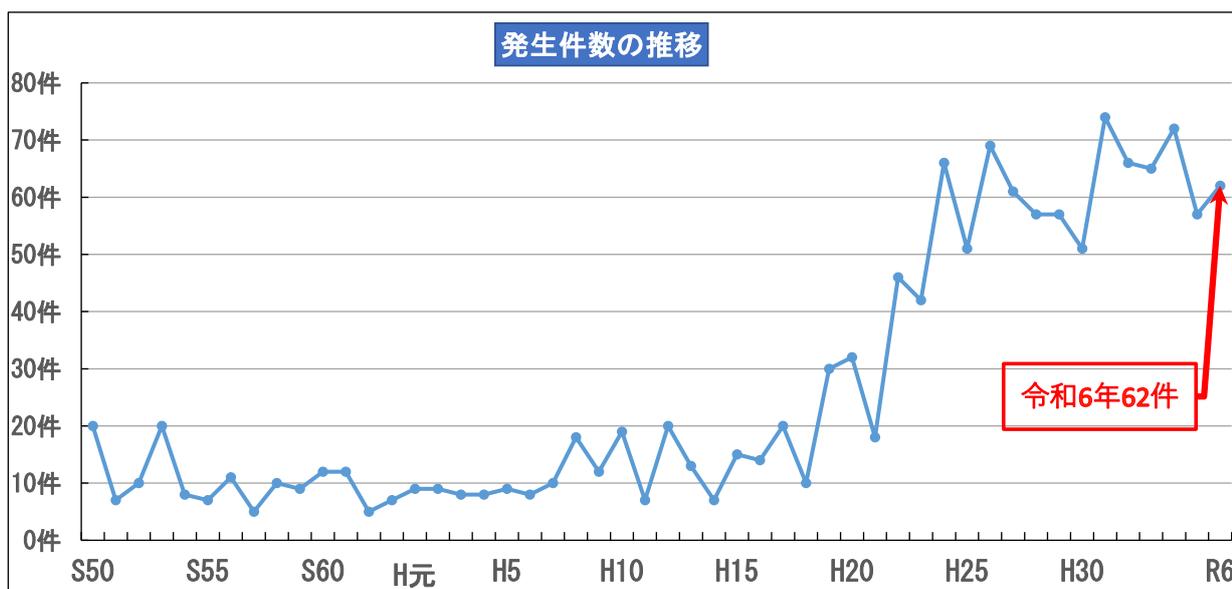
1	概況	1
2	山域別	2
3	住居地別	3
4	態様別	3
5	登山・下山別	4
6	年齢層別	4
7	単独・複数別	5
8	登山届提出率	6
9	発生月別	7
10	発生時間帯別	7

第2 山岳遭難防止対策

1	広報啓発・安全指導活動・会議等	8
2	訓練・研修	8

第1 山岳遭難の発生状況

1 概況 ～県内～



	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
発生件数 (件)	69	61	57	57	51	74	66	65	72	57	62	+5
遭難者数 (人)	87	80	73	76	61	96	79	80	86	69	69	±0
死者・行方不明者	7	10	3	3	7	6	7	6	13	7	6	-1
死者	6	8	3	3	7	5	5	6	12	7	5	-2
行方不明者	1	2	0	0	0	1	2	0	1	0	1	+1
負傷者	31	21	28	19	23	31	36	30	28	22	31	+9
無事救出者	49	49	42	54	31	59	36	44	45	40	32	-8

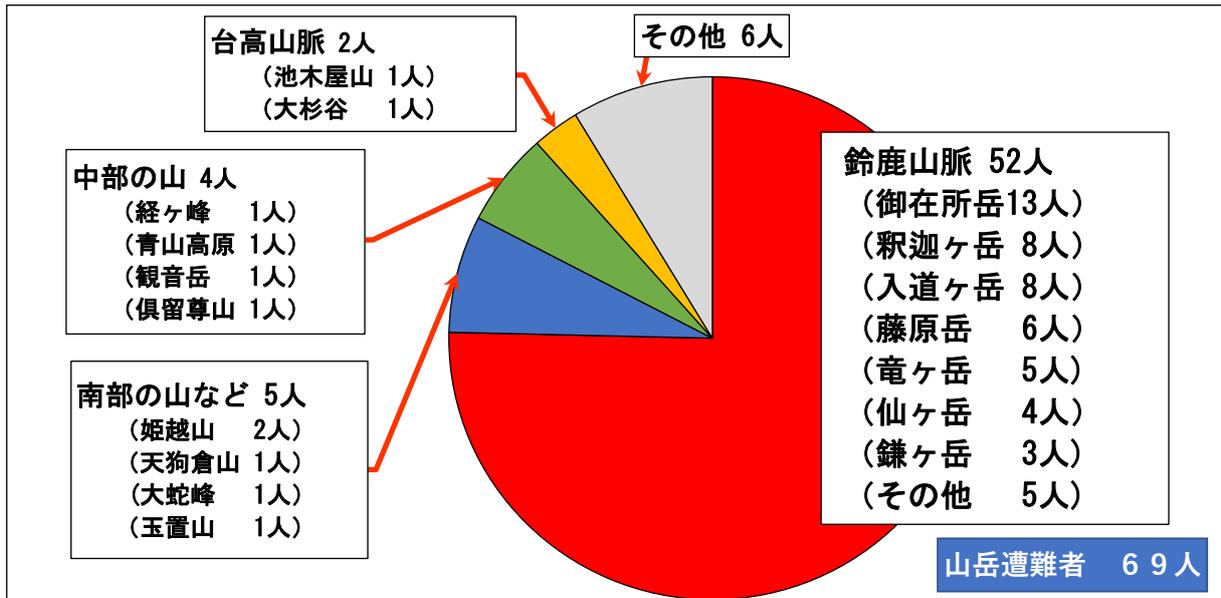
○ 令和6年中の山岳遭難における主な特徴

- ・ 鈴鹿山脈 ～ 52人 (75.4%)
- ・ 道迷い ～ 22人 (31.9%)
- ・ 登山届の未提出 ～ 40人 (58.0%)

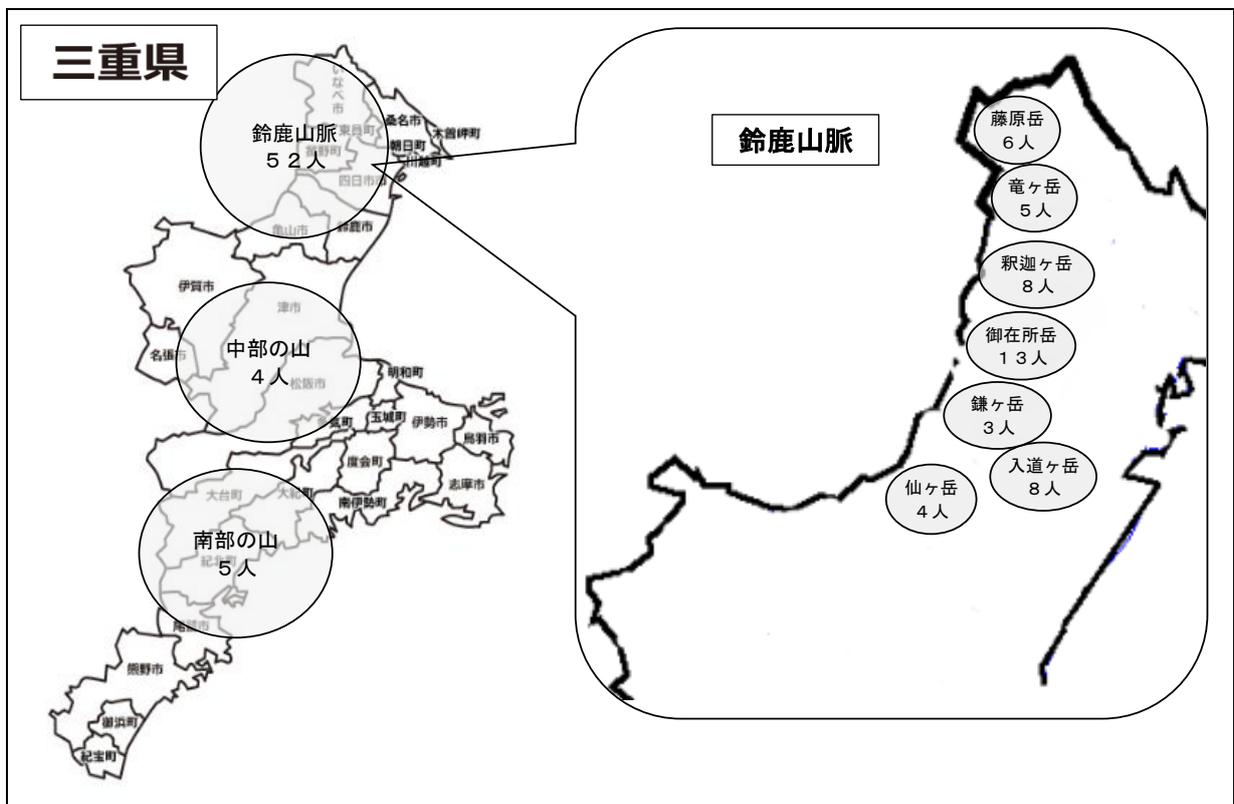
○ 死亡事案一覧

発生月	山岳別	管轄警察署	性別	年代	態様	住所	目的
1月	竜ヶ岳	いなべ署	男	70代	転倒	三重県	登山
5月	その他の山	紀宝署	男	50代	滑落	三重県	登山
8月	釈迦ヶ岳	四日市西署	男	60代	不明	愛知県	登山
9月	釈迦ヶ岳	四日市西署	男	50代	病気	滋賀県	登山
10月	仙ヶ岳	亀山署	男	80代	滑落	三重県	山菜採り
11月	大蛇峰	熊野署	女	70代	滑落	三重県	作業

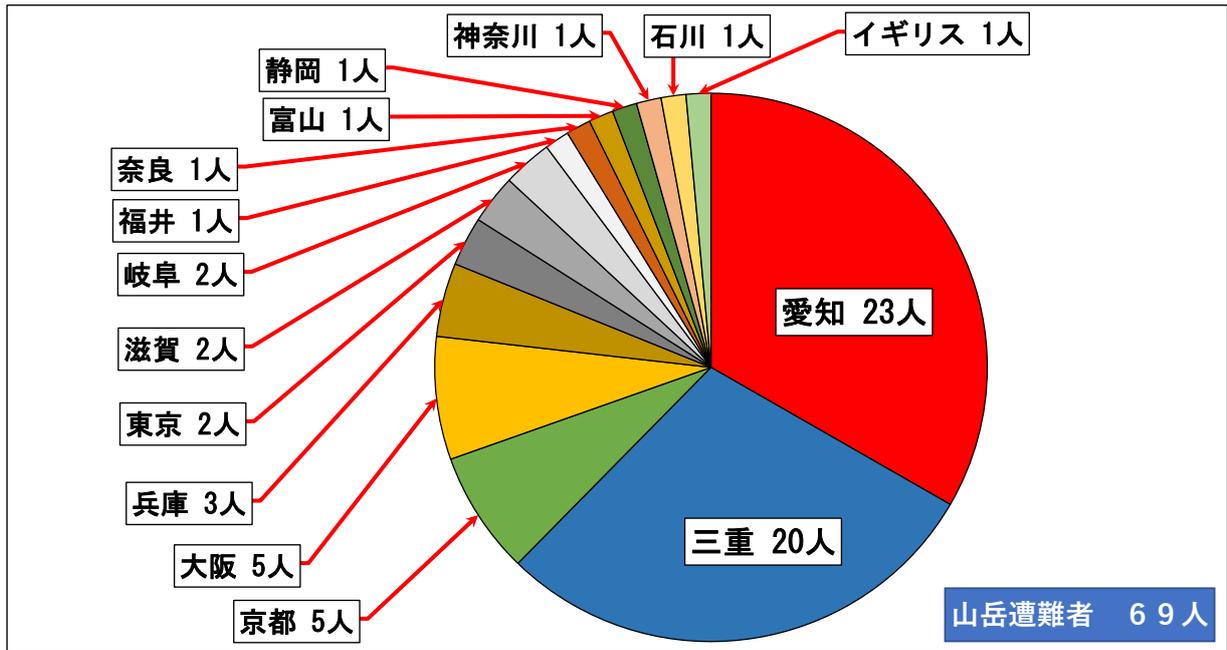
2 山域別



・ 鈴鹿山脈	～	52人 (75.4%)
・ 南部の山など	～	5人 (7.2%)
・ 中部の山	～	4人 (5.8%)
・ 台高山脈	～	2人 (2.9%)
・ その他	～	6人 (8.7%)

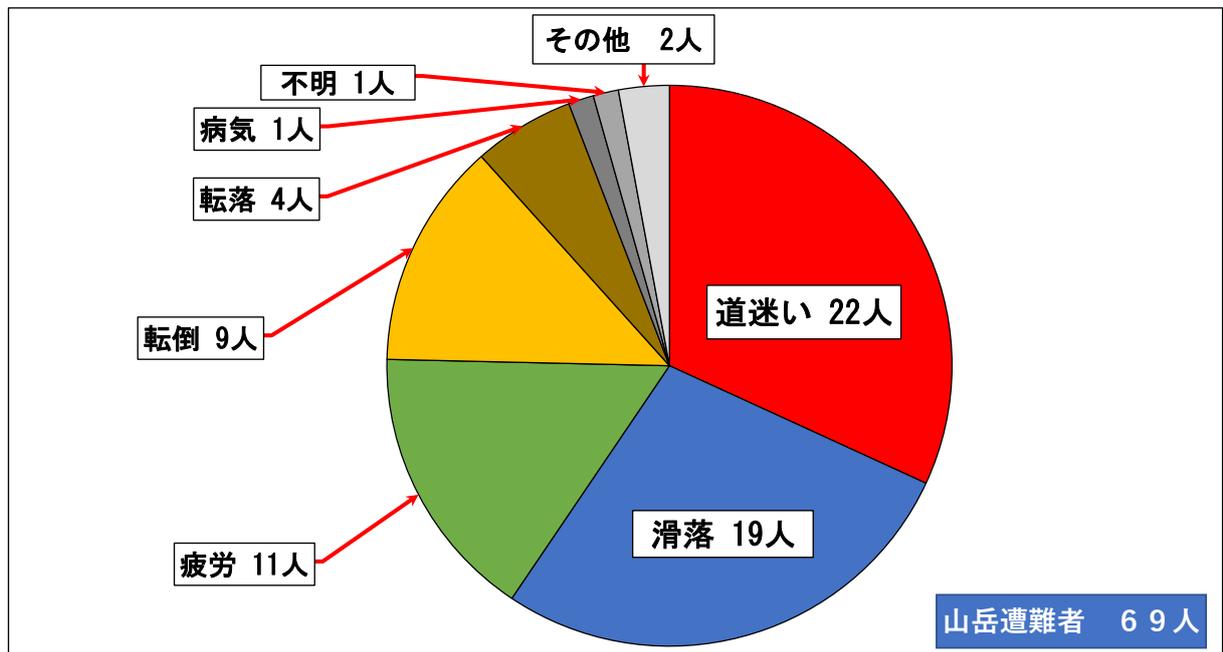


3 住居地別



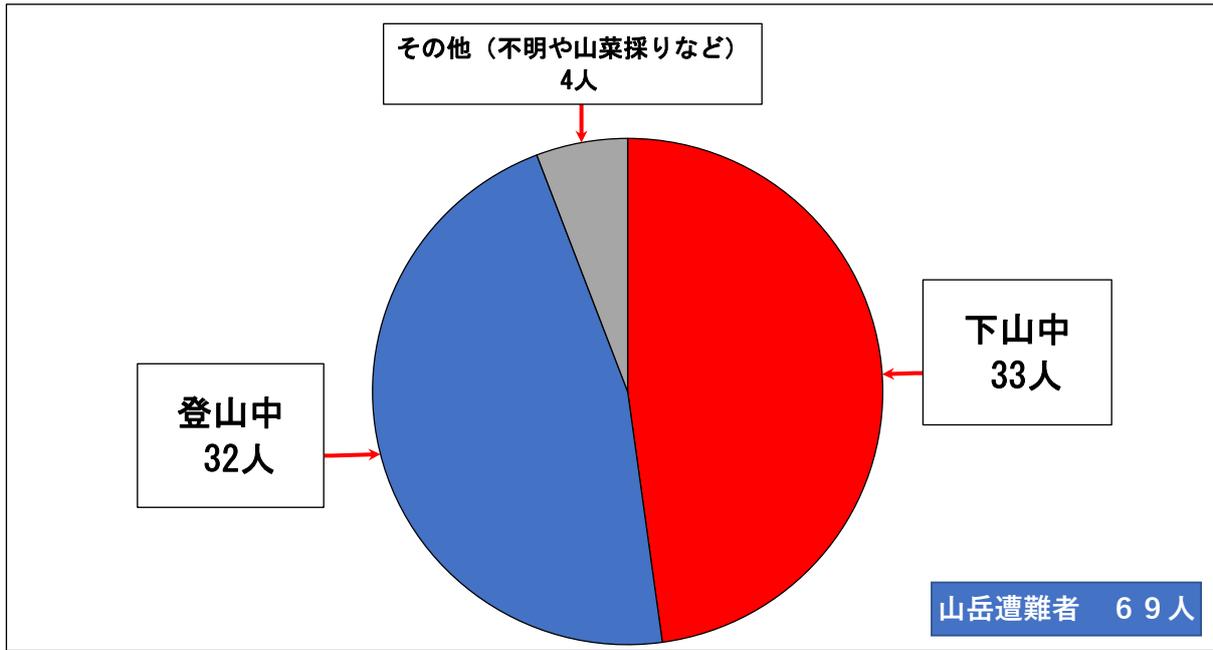
- ・ 愛知 ～ 23人 (33.3%)
- ・ 三重 ～ 20人 (29.0%)
- ・ 京都、大阪 ～ 5人 (7.2%)
- ・ 兵庫 ～ 3人 (4.3%) 等

4 態様別



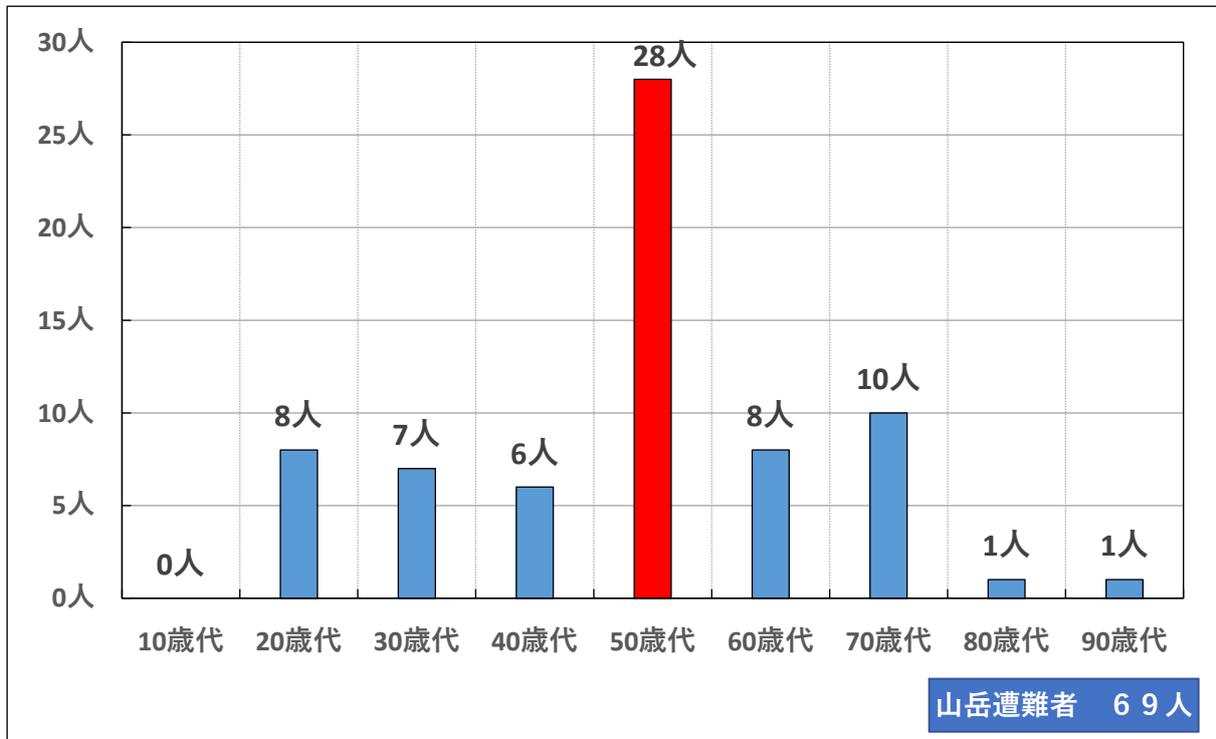
- ・ 道迷い ～ 22人 (31.9%)
- ・ 滑落 ～ 19人 (27.5%)
- ・ 疲労 ～ 11人 (15.9%) 等

5 登山・下山別



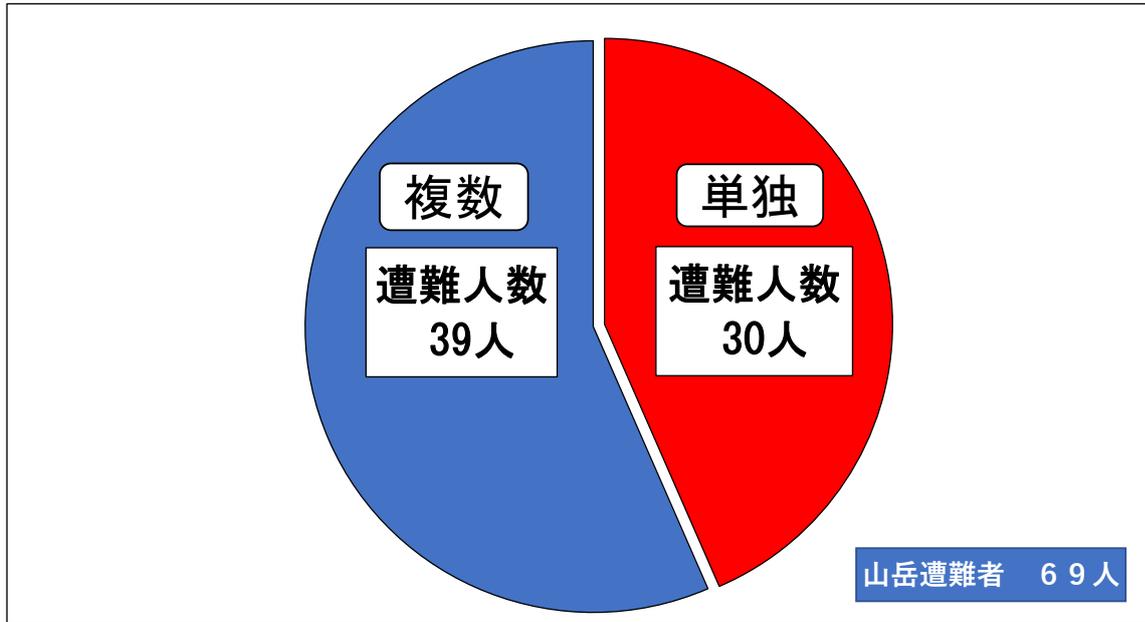
- ・ 下山中 ～ 33人 (47.8%)
- ・ 登山中 ～ 32人 (46.4%)
- ・ その他 (不明や山菜採りなど) ～ 4人 (5.8%)

6 年齢層別

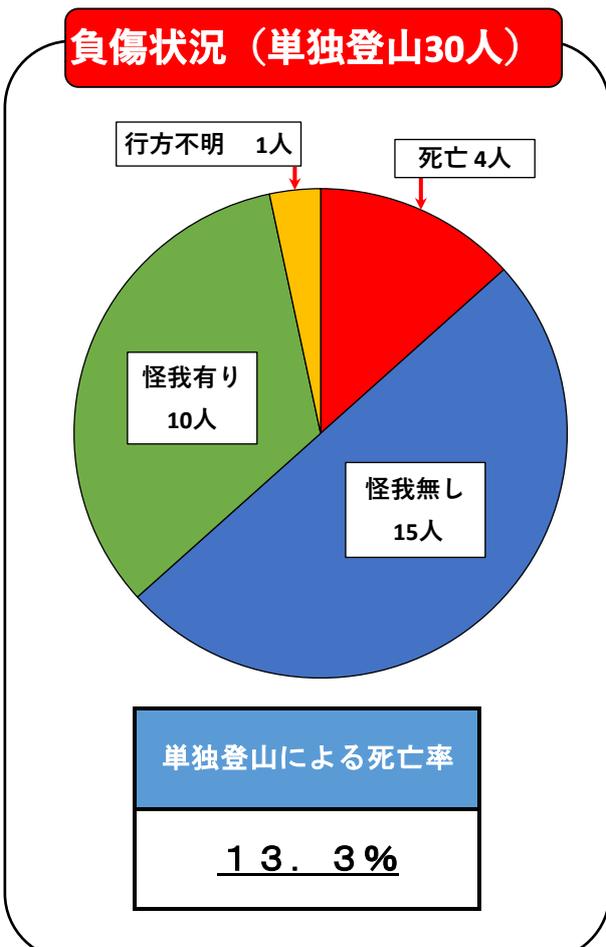
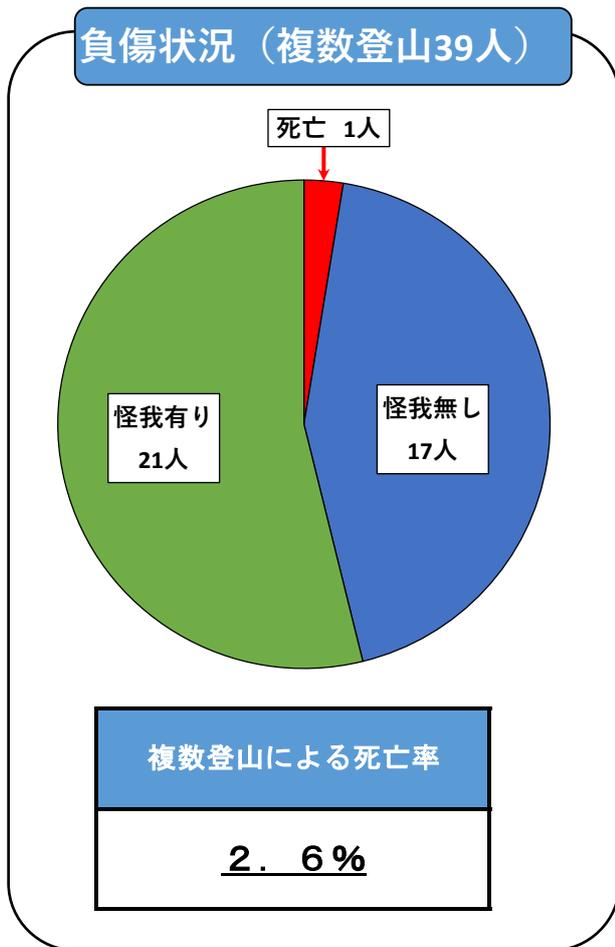


- ・ 50歳代 ～ 28人 (40.6%)
- ・ 70歳代 ～ 10人 (14.5%)
- ・ 60歳代 ～ 8人 (11.6%) 等

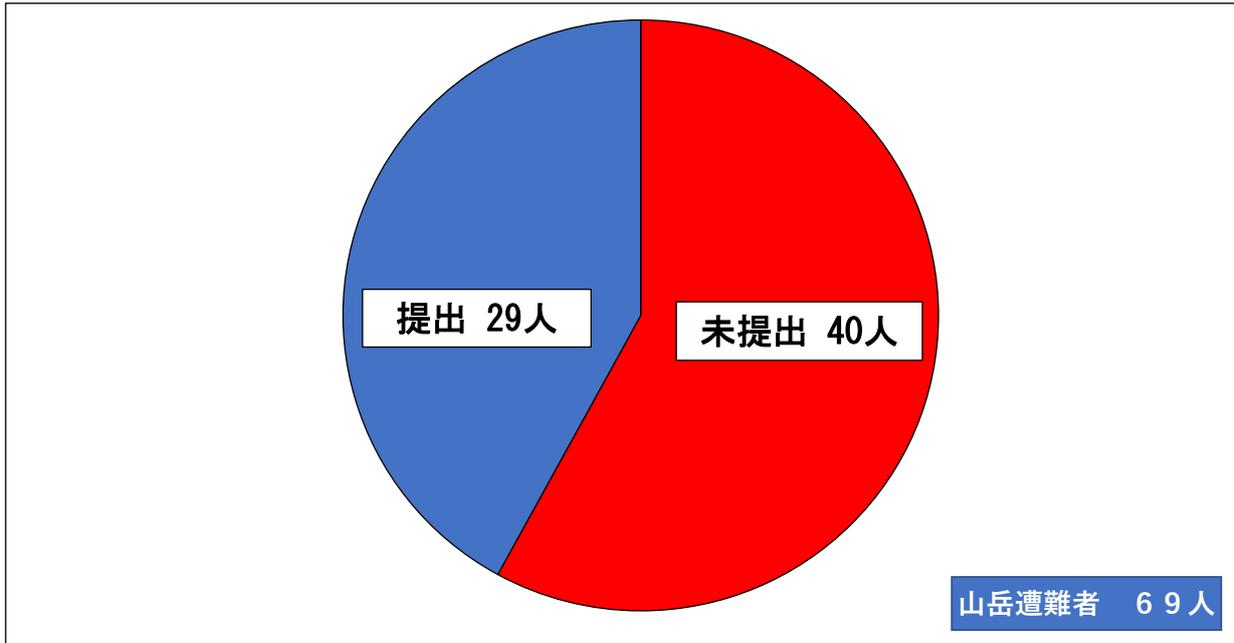
7 単独・複数別



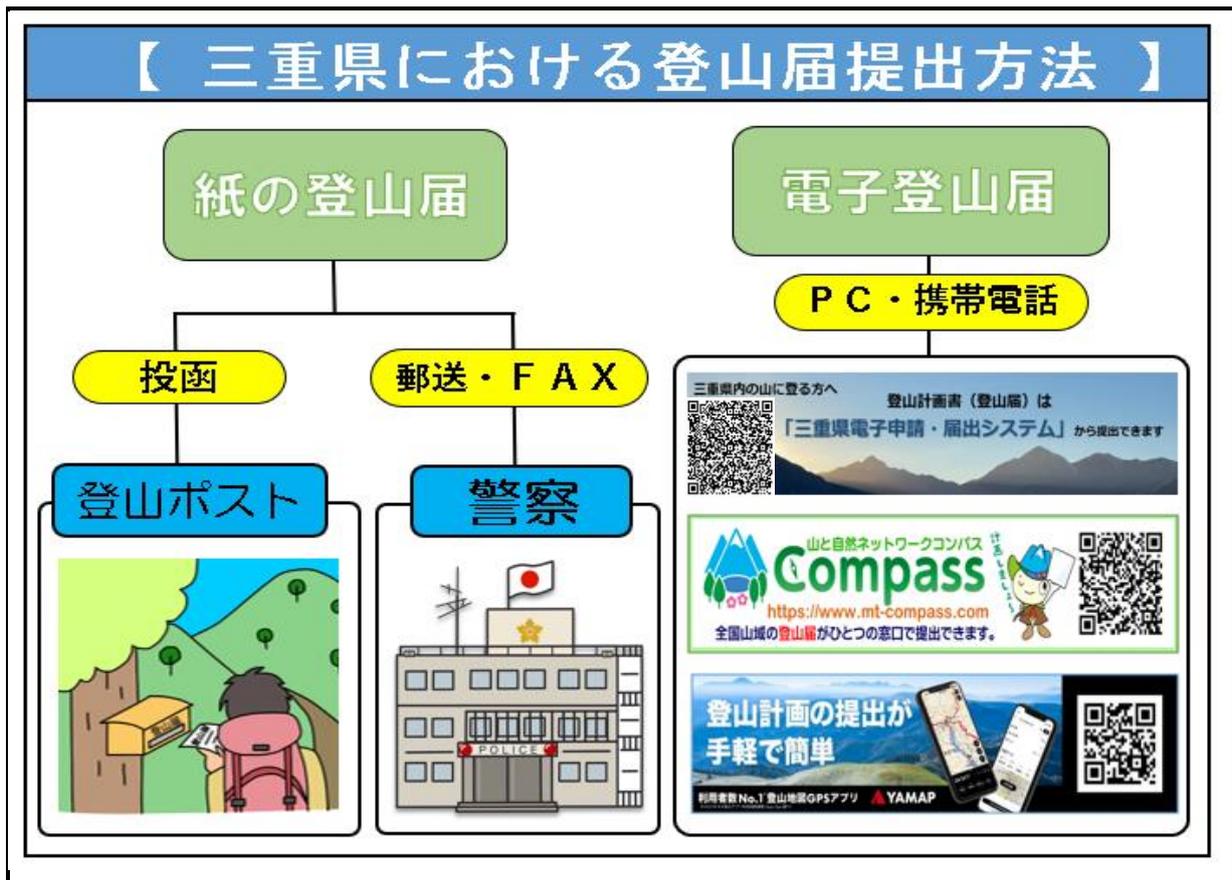
- ・ 単独遭難人数 ~ 30件 (43.5%)
- ・ 複数遭難人数 ~ 39件 (56.5%)



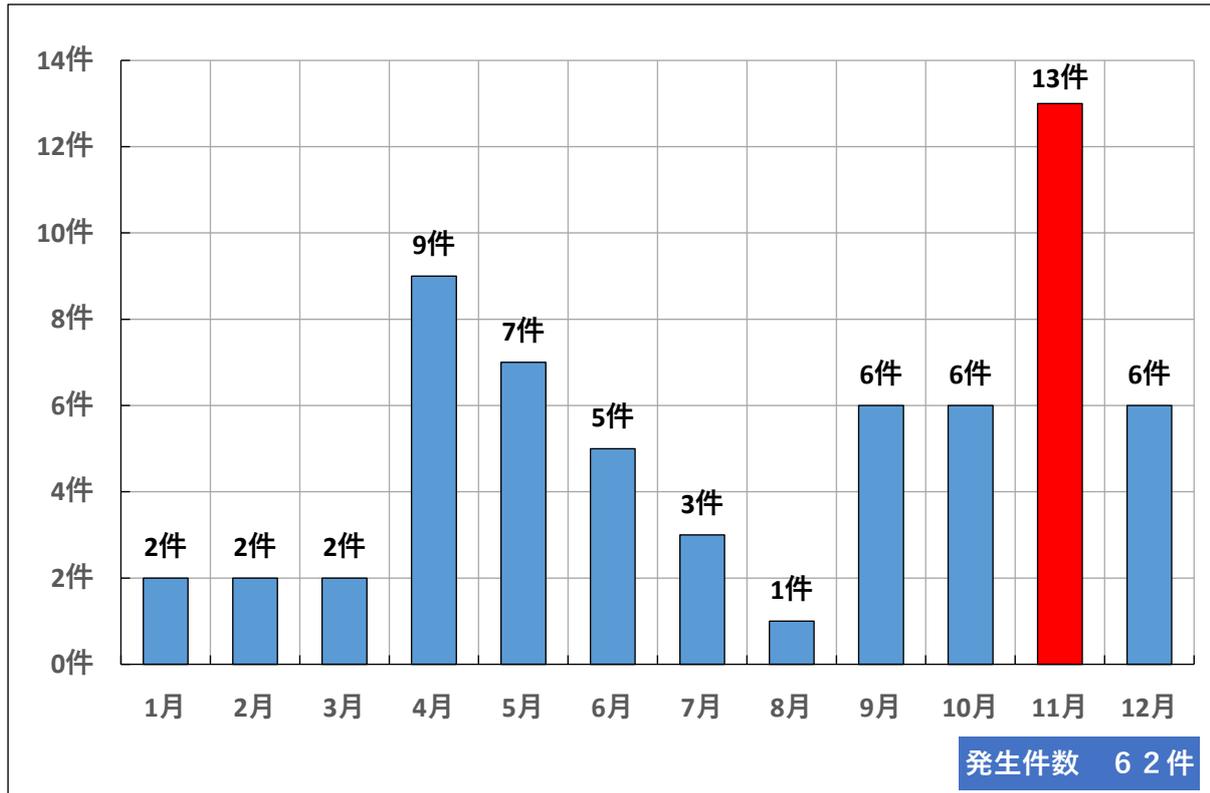
8 登山届提出率



- ・ 未提出 ～ 40人 (58.0%)
- ・ 提出 ～ 29人 (42.0%)

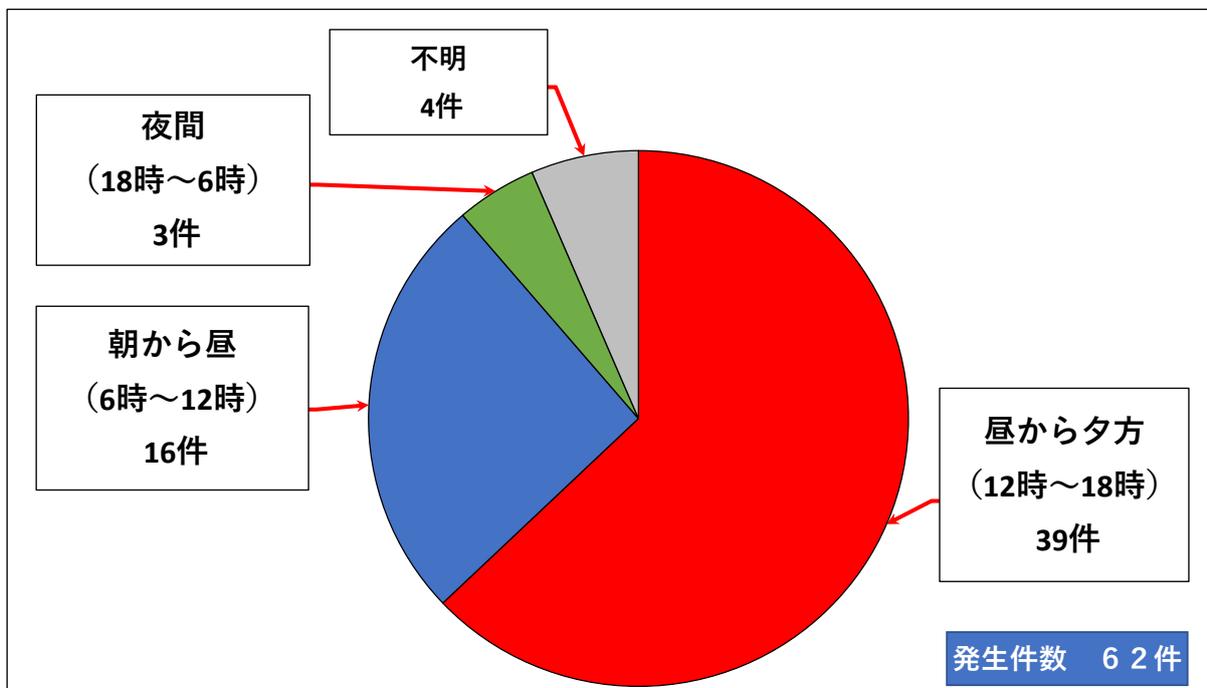


9 発生月別



- ・ 秋の行楽期（10月、11月） 19件（30.6%）
- ・ 春の行楽期（4月、5月） 16件（25.8%）
- ・ 夏の行楽期（7月、8月） 4件（6.5%） 等

10 発生時間帯別



- ・ 入山時間が遅く、日没までに下山できずに遭難する事例があります。
- ・ 時間に余裕のある登山計画を立ててください。

第2 山岳遭難防止対策

1 広報啓発・安全指導活動・会議等（主なもの）

項目	概要
各種媒体を活用した広報啓発	ラジオ、ホームページ、X（旧ツイッター）、自治体広報誌、タウン誌等を活用した山岳遭難防止の啓発
現地における安全指導	登山口における自治体や一般社団法人三重県山岳・スポーツライミング連盟などと連携した登山者に対する安全登山指導
三重県山岳遭難防止対策連絡協議会	山岳遭難を未然防止し、登山者の安全で快適な登山活動を実現するため、関係団体と協議
鈴鹿山系連絡協議会	鈴鹿山系における山岳遭難を未然防止し、登山者の安全で快適な登山活動を実現するため、三重県、愛知県、岐阜県、滋賀県、大阪府（1府4県）の関係団体と協議
クマ被害防止対策研修会	ツキノワグマの生態や遭遇時の対応等に関する知識を習得

2 訓練・研修（主なもの）

実施月	内容
1月	冬山における山岳救助訓練 ・雪上歩行訓練 ・ロープレスキュー訓練
4月	山岳警備新隊員訓練 ・装備資機材の取扱い ・登山道の危険箇所確認など
7月	アウトドアファーストエイド講習会（山岳医療救助機構主催）
11月	ロープレスキューセミナー（株式会社レスキュージャパン主催）
11月	山岳警備隊員の合同訓練 ・ロープレスキュー訓練 ・クマ撃退スプレーの実射訓練

各警察署における救助訓練 : 44回

お問合せ先
三重県警察本部 地域部地域課
電話番号 059-222-0110(代表)